## 1. 事業の位置付け

7.77.										
事務事業名	中学校学校図書館図書充実事業									
事業担当	教育総務部 教育総務課									
予算科目	01-100301-040000	事業種類 ○ ハード ● ソフト								
総合計画の	01 基本目標 1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち									
	01 ①〈人間力〉 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ									
位置付け	06 6 教育施設・機能を充実する									
根拠法令等										
対象・受益者	生徒・教員	事業期間								
委託、協働	【委託: □3セク・財団 □企業 □NPC	D □ その他 】 【協働: 】								
	目的・目標	事業の概要								
学校図書館を	さらに充実することで、生徒の主体的な学習が可	学習情報センターとしての学校図書館を機能させるため、調べ								
能になり、豊	かな情操・確かな学力がはぐくまれています。	学習などで利用する学校図書館図書を充実します。								

	指	<mark>指標名</mark> 学校図書館図書整備校数								校
	説明	· <sub>算定式</sub> 整備対象校数:全15校								
舌動指標①		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年度
	目標				15	15	15			
	実績				15					
		標名							単位	
	説明	・算定式								<u> </u>
舌動指標②		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年度
	目標									
	実績									
		標名	学校図:	L 書館図書標準冊数	 対に対する充足率				上 単位	%
	説明	・算定式								
战果指標①		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年度
	目標				76	79	82			
	実績				74. 6					
	指	標名						<u>.</u>	単位	
	説明	・算定式								
<b>以果指標②</b>		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年度
	目標									
	実績									
	1	: 予定と	ぎおり							
進捗状況	遅	れてい	る理由							
平成19年	度の	主な取	組と成果							
各学校で計	上す。	る図書類	<b>⋠入費に</b> 名	各校420千円を	追加配当して図	書を整備し、学材	<b>交図書の蔵書数を</b>	増加させた。		
区成19年度 区検証結果	Δ	・ 成里か	 ヾあがっナ	·-						

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価					
	必要性	□ 市民ニーズ	学校図書館図書の整備は市の施策として充実されるべき	• =					
事業		■ 事業目的の達成状況	ものと考えている。図書購入費を追加配当することによ	●高					
		■ 市の関与の必要性	り、学校図書館図書が整備されている。	〇低					
		□ その他							
		□ 上位施策への貢献	文部科学省で定める学校図書館図書標準に対し整備率が	<u> </u>					
	有効性	□ 市民満足度を高める方策	低いことから継続して学校図書館図書の整備に努める必	●高					
未		■ 継続による成果向上の可能性	要がある。	〇低					
		□ その他							
分	妥当性	■ 事業の目的、対象、内容	学校図書館図書を整備することは、生徒が自己教育力を	●高					
		□ 受益者負担、補助額	養ううえで重要な役割を担っており、主体的な学習が可						
		□ 業務の執行体制(人員配置、業務分担)	能となり、かつ豊かな情操を育むことができる。						
析		□ その他		〇低					
加		■ 業務プロセス改善による効率化の方策	学校で予算執行するため取りまとめに時間がかかるので	O =					
	뉴노 <del>공공</del> 사사	□ コスト削減の可能性	検討が必要である。	○高					
	効率性	□ 事業手法(民活の余地、事業形態の検討)		● 中					
		■ その他		〇低					
	今後に向けた課題の分析								
투	い時期に	国の定める標準冊数に達するよう予算の確保に努め	)る。						
l									

## 3. 年度別事業内容•事業費

(単位:千円)

_								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		決算額	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額
	事業内容			図書の充実	図書の充実	図書の充実		
<mark>財</mark>	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
源	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
内訳	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
副	一般財源	0	0	14, 482	10, 331	15, 982	0	0
	事業費(A)	0	0	14, 482	10, 331	15, 982	0	0
	執行率(%)	0. 00	0.00	100.00				
内	職員(人)	0. 00	0.00	0. 11	0. 11	0. 11	0. 00	0. 00
訳	再任用(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	人件費(B)	0	0	924	924	924	0	0
フ	ルコスト(A+B)	0	0	15, 406	11, 255	16, 906	0	0

JIV J X I (KID)	<u> </u>	O	10, 400	1, 200	10, 300	•			
4. 今後の事業原	展開(担当課としての								
平成21年度の	の事業の方向性	_			<u> </u>				
〇現状の規模で維	<b>単続</b> ● 拡大して継続	〇 縮小して網	継続 〇廃止	〇休止	〇終了	〇他事業と統合			
<判断理由> 各学校の図書整(	<b>備費の要求額に追加配当</b>	を行うことで学校	交図書館図書の蔵·	書数を増やし	<b>,ていく</b> 。				
平成21年度の取組方針 学校図書館図書の蔵書数の充実により学習環境の向上を図る。									
課長コメント	学校図書は、生徒の知 を養う上で学校教育上 文部科学省が策定した 学校図書館図書の整備	重要な役割を担っ 「学校図書館図書	っている。 『標準』に沿い、						